

6年連続で太鼓台同士の鉢合わせが発生している現状を踏まえ… vol.4

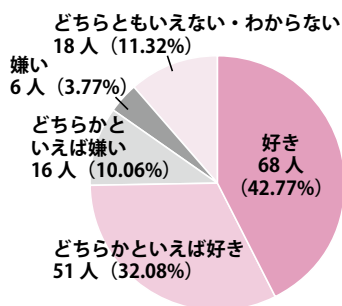
今年もいよいよ秋祭りの時期となりました。市政だより7月号から9月号では、事故のない楽しい太鼓祭りの実現に向け、太鼓台の平和運行に関する記事を掲載しました。祭り本来の趣旨は「豊年の秋に感謝する」というものです。昨年まで6年連続で太鼓台同士の鉢合わせが起っています。負傷者や事故が発生することのないよう、また、先人から受け継いだ太鼓祭りの伝統を絶やさないうよう、市民が一体となって平和祭典実現に向けて取り組みましょう。

▼太鼓祭りに関するアンケートを行いました

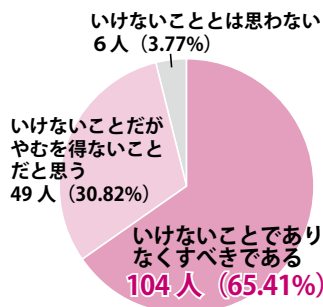
市政モニターに登録している181人を対象に、7月3日～17日の間、「事故のない楽しい新居浜太鼓祭りの実現について」というテーマでアンケートを行いました。

159人（回答率87・8%）から得られた回答の取りまとめを行いましたので、その一部を報告します（詳細はホームページに掲載しています）。

【問】あなたは新居浜太鼓祭り（秋祭り）が好きですか。



【問】太鼓台同士の鉢合わせは禁止されています。鉢合わせについてどのように感じていますか。



回答者のうち約75%の人が、太鼓祭りが「好き」もしくは「どちらかといえば好き」と回答しており、太鼓祭りは新居浜の伝統行事として、多くの市民から好感を持たれているようです。その一方で、65%以上の人が「鉢合わせはいけないことであり、なくすべきである」と回答しており、多くの人は鉢合わせに好感を持っておらず、平和運行を望んでいると考えられます。

秋祭りについてのお願い

平和な太鼓祭り実現のため、また、誰もが気持ちよくお祭りを楽しめるように、次の事項についてご協力をお願いします。

- ① 太鼓台は地域の皆さんの貴重な財産です。かき夫の皆さんは所属地区の取り決め事項を十分に理解した上で秋祭りに参加してください。
- ② 太鼓台鉢合わせの原因となる、一方的な挑発や根拠のないデマ、鉢合わせを期待するようなヤジは絶対にやめましょう。また、そのような言動に影響されないようにしてください。
- ③ 次のような行為は会場周辺の住民や店舗・施設の迷惑になりますので絶対にしないでください。
 - ・会場周辺の道路や店舗・施設などへの違法・迷惑駐車
 - ・ごみのポイ捨て
 - ・公衆トイレや仮設トイレなど、決められた場所以外での排せつ行為
 - ・民有地への立ち入りや塀などへのよじ登り

新居浜太鼓祭りは地域住民が主役の秋祭りです。鉢合わせや迷惑駐車、ごみのポイ捨てなどが続けば、住民から支持されない祭りとなり、祭りそのものの開催意義が問われかねません。みんなが太鼓祭りを気持ちよく楽しめるように、また、太鼓祭りの伝統が私たちの子や孫さらにその次の世代まで続いていくように、皆さんのご協力をお願いします。

